

PN - JP2001357221 A 20011226
PD - 2001-12-26
PR - JP20000213496 20000609
OPD - 2000-06-09
TI - PROVISION OF SERVICE USING EMULATION TECHNOLOGY ON
INTERNET
IN - TAOKA KENSUKE
PA - TAOKA KENSUKE
IC - G06F17/60 ; G06F11/28 ; G06F15/00
© WPI / DERWENT

TI - Internet service provision method using emulation technique involves processing various applications received from different operating environments on common platform provided by web server
PR - JP20000213496 20000609
PN - JP2001357221 A 20011226 DW200216 G06F17/60 003pp
PA - (TAOK-I) TAOKA K
IC - G06F11/28 ;G06F15/00 ;G06F17/60
AB - JP2001357221 NOVELTY - Processing of various applications received from different operating environments are performed using a common platform provided by the web server (5), to provide the required general and internet services to corresponding web browser (6).
- USE - For provision of services like educational seminars etc., through internet to user terminals operating in different operating environments.
- ADVANTAGE - Applications received from terminals operating with different platform can be viewed through the same terminal, thus reducing cost and operation time.
- DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows conceptual diagram of internet service provision technique. (Drawing includes non-English language text).
- Web server 5
- Web browser 6
- (Dwg.1/1)
OPD - 2000-06-09
AN - 2002-119503 [16]
© PAJ / JPO

PN - JP2001357221 A 20011226
PD - 2001-12-26
AP - JP20000213496 20000609
IN - TAOKA KENSUKE
PA - TAOKA KENSUKE
TI - PROVISION OF SERVICE USING EMULATION TECHNOLOGY ON
INTERNET
AB - PROBLEM TO BE SOLVED: To enable many companies to provide services using the information technology for users at low prices without imposing restrictions by solving the problems that it has been difficult for the companies providing the services to prepare the staff, facilities, and environments for the provision by themselves because of the technology and cost and various restrictions of places, time, etc., that have been imposed on the users which use the services.
- SOLUTION: A general system is composed of an application server which executes a

service object and a Web browser and a Web server which make it possible to use services on the Internet irrelevantly of necessary environment by emulating the input to and the output from the application server. This system is used by many companies to provide inexpensive services which are easy for users to use without any participation barrier.

I - G06F17/60 ;G06F11/28 ;G06F15/00

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 許出願公開番号
特開2001-357221
(P2001-357221A)

(43) 公開日 平成13年12月26日 (2001. 12. 26)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	3 0 2	G 0 6 F 17/60	3 0 2 C 5 B 0 4 2
	Z E C		Z E C 5 B 0 4 9
	1 2 4		1 2 4 5 B 0 8 5
	1 2 8		1 2 8
	3 3 2		3 3 2

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 3 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-213496(P2000-213496)

(22) 出願日 平成12年6月9日(2000. 6. 9)

(71) 出願人 599132306

田岡 賢輔

神奈川県神奈川区西寺尾3丁目28番24号

(72) 発明者 田岡 賢輔

神奈川県神奈川区西寺尾3丁目28番24号

Fターム(参考) 5B042 HH06

5B049 BB00 BB21 CC02 CC05 CC08

CC36 DD01 EE01 EE41 FF03

FF04 GG04 GG07

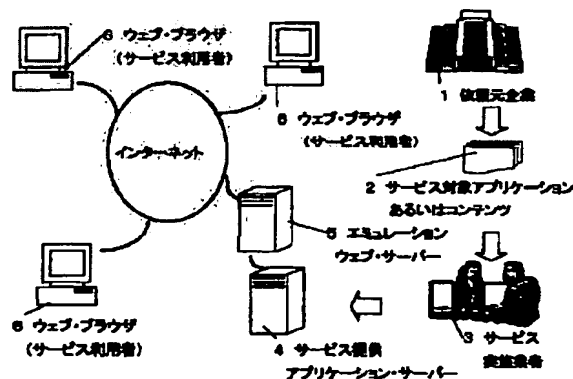
5B085 AA01 AA08 BG07 CE06

(54) 【発明の名称】 インターネット上のエミュレーション技術を利用したサービスの提供

(57) 【要約】

【課題】情報技術を利用した各種サービスの提供において、サービスを提供しようとする企業が、そのための要員、設備、環境を独力で用意するのは技術的、コスト的に難しい。またサービスの利用者はサービスを利用するにあたって場所、時間等の面から様々な制約を受けている。これらを解決し、多くの企業が安価で利用者に制約を強制しないサービスを提供することを課題とする。

【解決手段】サービス対象を実行するアプリケーション・サーバー、およびそこから入出力をエミュレーションすることでサービスの利用をその必要環境に依存せずインターネット上で可能にするウェブ・ブラウザとウェブ・サーバーで構成された汎用的なシステムを構築する。これを用いて、多くの企業が参入障壁なく、利用者の使いやすいサービスを安価に提供することを可能にする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット対応していない既存のサービスを含め、インターネット上で各種サービス（アプリケーション・サービス、教育、セミナー等）を容易に実装出来る汎用的な基盤システム。各種オペレーティング・システム上で稼動する、インターネット対応の出来ていないアプリケーションの実行環境および開発環境であっても、これらの環境からの端末等に対する入出力を、インターネット上のウェブ・サーバーおよびウェブ・ブラウザでエミュレートし、ウェブ・ブラウザからの直接の操作を可能にする技術を用いる。

【請求項2】 請求項1記載の基盤システムを利用して、依頼元企業から依頼された内容のサービスをそのシステム上で実装し、指定された実施相手（依頼元企業の顧客、見込み客、社員等）に対して依頼元企業に代わりサービス提供を行うビジネス・モデル。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 この発明は情報技術の分野において、インターネット上で各種オペレーティング・システムの入出力に対するエミュレーション技術を用いた基盤システムと、それを用いた各種サービスの提供を行うビジネス・モデルに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来の情報技術を利用した各種サービスの提供においては、サービスを提供しようとする者がコンピュータ、ネットワーク、必要なソフトウェア等独自の環境を自ら準備する必要があった。またそのための要員、技術も提供しようとする者の側で用意する必要がある。アプリケーション・サービスの提供においてはそれを利用するために必要になるソフトウェア環境を顧客側に準備する、あるいはそのアプリケーションを個別にインターネット上に移植することによって対応させる必要があった。教育、セミナー、プレゼンテーション／デモンストレーション等の提供においては、開催者が自ら必要な設備と十分なスペースを開催時間に合わせて確保し、同一内容のものであってもその開催ごとに準備していた。また実習やデモンストレーションにおいては必要なソフトウェア環境を事前に準備する必要があり、受講者は、それらが準備された開催場所へ赴いて受講する必要があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は次のような欠点を解決しようとする。

（イ）各種サービス提供のために、コンピュータ、ネットワーク、必要なソフトウェア等独自の環境を用意する必要があること。

（ロ）各種サービス提供のための技術力を持った要員、設備を独力では用意するのは難しいこと。

（ハ）サービス提供のための環境構築に必要な時間とコ

スト（設備費、構築のための人件費等）が高く、独力ではできないこと。

（ニ）教育等の提供においては開催場所の面から、開催者側はその確保について、受講者側はそこへ赴き拘束されることについて負担を強いられること。

【0004】

【課題を解決するための手段】 以下の構成によって上記の課題を解決する。

（イ）サービス実施業者は、アプリケーション・サーバー上でのアプリケーションの実行環境／開発環境、その他のサービス（教育、セミナー、プレゼンテーション／デモンストレーション等）のウェブ・ブラウザからの実行を、ウェブ・ブラウザとウェブ・サーバーによる入出力のエミュレーションにより、ウェブ対応出来ていないものであっても可能にする汎用的なシステムを構築する。これにより、アプリケーションの実行環境／開発環境、その他のサービスを、インターネットに対応していなかったものを含めて、インターネット上で利用できるようにする基盤システムが構築される。

（ロ）サービス実施業者は、サービス対象のアプリケーションの実行環境／開発環境、あるいはサービス対象の教育、セミナー、プレゼンテーション／デモンストレーション等のコンテンツを依頼元企業より受け取り、これを上記（イ）の技術を利用してインターネット上に実装し、以下のようなサービスの実施を可能にする。

（a）アプリケーション・サービス

（b）アプリケーション開発環境サービス

（c）教育、セミナー、プレゼンテーション／デモンストレーション等のウェブ上でのコースの実施（実習、デモンストレーションのための開発環境、実行環境の提供を含む）

これらのサービス利用者（依頼元企業の見込み客、顧客、社員等）に対して、サービス実施業者が依頼元企業を代行してサービスを実施する。

【0005】

【発明の実施の形態】 以下、本発明の実施の形態について説明する。サービス実施業者は下記の手順でサービスを運営する。

（1）サービス実施業者は、インターネットに対応していないアプリケーションの実行環境／開発環境、その他のサービスであっても、インターネット上から利用できるようにする汎用的な基盤システムを構築する。これにはエミュレーション・ウェブ・サーバー5とウェブ・ブラウザ6、およびサービス提供アプリケーション・サーバー4を用いる。サービス提供アプリケーション・サーバー4は依頼元企業1から要請されたサービス対象のアプリケーションの実行環境／開発環境、あるいはサービス対象の教育、セミナー、プレゼンテーション／デモンストレーションの実行を行う。エミュレーション・ウェブ・サーバー5はそれらの入出力をエミュレーション

し、ウェブ・ブラウザ6からそれらのサービスに対するの入出力を行える環境を提供する。これらにより、サービス対象となるアプリケーション等の大幅な変更、あるいはその移植を行うことなく容易にそれらのインターネット上での利用を可能にする基盤システムが構成される。

(2) 依頼元企業1はサービス実施業者3に、サービス対象アプリケーションあるいはコンテンツ2を送る。

(3) サービス実施業者3は依頼元企業1から依頼されたものを、(1)で用意した基盤システム上に実装し、そのサービスをインターネット上で利用可能にする。

(4) サービス実施業者3からのサービス開始通知により、サービス利用者はサービス提供ウェブサイトへアクセスする。

(5) サービス実施業者3はサービス利用者の認証を行い、正しい利用者であればサービスの提供を開始する。

(6) サービス利用者によりウェブ・ブラウザ6から要求されたサービスは、エミュレーション・ウェブ・サーバー5のエミュレーションによりそのサービスが本来持つ入出力形式に変換され、当該サービスの存在するサービス提供アプリケーション・サーバー4へ渡される。

(7) サービス提供アプリケーション・サーバー4は該当するサービスを呼び出し実行し、結果をエミュレーション・ウェブ・サーバー5へ返す。

(8) エミュレーション・ウェブ・サーバー5はサービス提供アプリケーション・サーバー4からの実行結果を

エミュレーションにより、ウェブ・ブラウザ6に返す形式に変換する。

(9) サービス利用者はウェブ・ブラウザ6でサービスの実行結果を受け取る。また必要に応じて、一連のサービスが終了するまで(6)から(9)の手順を繰り返す。

(10) サービス実施業者3はサービス利用者からのサービス利用料の徴収方法を確認しておき、依頼元企業1の指示に基づいて料金の徴収を行う。

【0006】

【発明の効果】様々な企業が、技術力や要員の問題を抱えることなく、また低コストでインターネット上で各種サービスの提供が可能となる。サービスの利用者側は、サービスを受けるにあたっての場所、時間の制約面での負担を減らすことができ、また多くの企業によるサービスの提供によって低コストでニーズに合ったサービスの利用が期待できる。

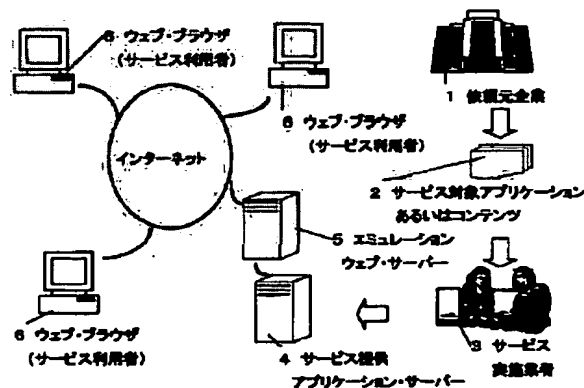
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の概念図である。

【符号の説明】

- 1 依頼元企業
- 2 サービス対象アプリケーションあるいはコンテンツ
- 3 サービス実施業者
- 4 サービス提供アプリケーション・サーバー
- 5 エミュレーションウェブ・サーバー
- 6 ウェブ・ブラウザ(サービス利用者)

【図1】



フロントページの続き

(51)Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード(参考)
G 0 6 F 17/60	3 3 6	G 0 6 F 17/60	3 3 6
11/28		11/28	A
15/00	3 1 0	15/00	3 1 0 B

100